

神木山報

shibokusanpou

一隅を照らそう
10月号

297号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp

直至道場

住職 中島 有淳

『人生、上出来でございました』といい残して、先日(9/15)女優の樹木希林(75)さんが亡くなった。全身に癌を患い、それでも淡々と「いつでも死ぬ」という感覚で毎日を過ごし、それなりに死んでいく感じ」といって実際に逝かれました。そしてその生き様は大きな話題となりました。この世に生命あるものは、みな『限りある短い生命』しか与えられていません。

かよわい花です
もろげな花です
はかない花の命です
朝咲く花の朝がほほ
昼にはしぼんでしまひます
昼咲く花のひるがほほ
夕方しぼんでしまひます
夕方に咲く夕がほほ
朝にはしぼんでしまひます
みんな短い命です
けれども時間を守ります
さうしてさつさと帰ります
どこかへ帰ってしまひます

三好達治 (『花篋』より)

花だけではありません。どんな災難や事故が待っているか誰もわからないのです。一度しかない人生です。

来年の一月で、九十才になる義母は「ボケ防止に…」と笑って、もう何年も前から時間にまかせて、せつせと私に肌襦袢を縫ってくれています。「若い頃は直ぐに縫えたのに、年をとると仲々力がいなくて…」と言うも、それでも毎月一、二枚位の割で私と副住職の分まで縫ってくれる。その襦袢はとて肌ざわりが良く、着やすさが抜群で有難く感謝しています。

私は寺の住職といっても、拝むこと以外に何も出来ないし、何もしない。身の回りは、多くの方々の世話になりながらの毎日です。寺に生まれ、その役割としての自分を考えると、「日々是好日」の毎日を祈り、同時に「是の処は 即ち道場」なのだと思いに言いきかせている毎日です。

ご案内 止観(坐禅)会の開催

副住職による止観(坐禅)会を開催します。初心者歓迎で日頃の生活にスパイスを効かせてみたいと思われる方、是非この機会に気楽にご参加下さい。

- ・日時 十月十三日(土) 午前十時〜十二時
- ・参加費 五百円(当日)
- ・服装 気楽な服装で

折りふしのはな

冬サンゴ

直径一センチくらいの小さな白い花が小さな緑色の実をつけましたそれが緑から黄色 オレンジ色とだんだん変化して少しづつ大きくなりオレンジ色の実はつややかで ふっくらとしていてまるでプチトマトのようです (遊)



Keiko

月例行事案内

- ◎八 日 午後二時 薬師如来祈祷会 観音経読誦
- ◎十二日 午後二時 智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
- ◎十八日 午後二時 観音経読誦法要(於・神木観音堂)
- ◎二十八日 午後二時 不動明王護摩供修行
- 祝・七五三お詣り (予約受付中)

*御札・御守り授与します
*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

どなたさまでも
ご参詣下さい

あとがき



○自民党の安倍総理が、石破氏を破り三選。あと三年間の続投体制に。色々不可解な部分に政権のオリが溜まってきたとも。世界の中の日本の進路は、摩擦が多く大変です。

○七五三のシーズンです。子供の成長の過程に区切りの行事です。昔からの風習の意味には味わいがあるものです。

○大相撲は横綱白鵬が、四十一度目の優勝。幕内一千勝の記録は偉業です。

○テニスは世界ランク七位の、大坂なおみ選手が快挙で全米女王に。まだ二十才の若さに、これからの楽しみです。

○極楽に咲く花として独特な『曼珠沙華』が、庭に少し咲いています。『彼岸花』ともいわれ、花言葉は『再会』。

○実りの秋は、嬉しいものです。
良いことがある月でありますように……。

合掌